洗足学園音楽大学　國末貞仁門下

Lesson Recital

ORIGIIN

2026.11.2 Mon

開場 18:15　開演 18:30

洗足学園音楽大学
シルバーマウンテン B1F

Guest Teacher

大和田 雅洋 先生

Program

◯モリコーネ・パラダイス
　アルトサクソフォンとピアノのための

作曲：E.モリコーネ　編曲：真島 俊夫

◯サクソフォン協奏曲

作曲：A.グラズノフ

◯叙情小曲集作品71より　1.むかしむかし　3.森の静けさ

作曲：E.グリーグ　編曲：伊藤 康英

「ORIGIN」というテーマのもと、これまでの歩みを振り返りながら、
音楽を始めた頃の想いを込めて演奏いたします

Saxophone … 小林 茉叶依

Piano … 中村 真幸



モリコーネ・パラダイス
アルトサクソフォンとピアノのための

作曲：E.モリコーネ　編曲：真島 俊夫

映画音楽の巨匠エンニオ・モリコーネへの敬意を込めて名付けられた本作は、ジュゼッペ・トルナトーレ監督のイタリア映画、『ニュー・シネマ・パラダイス』の旋律と、映画『アリバイ』で使用された「ベリンダ・メイ」を組み合わせたメドレーです。
『ニュー・シネマ・パラダイス』は、映画を愛する少年トトと、映画館の映写技師アルフレードとの交流を軸に、成長や別れ、故郷への思いを描いた作品です。モリコーネの音楽は、懐かしさや切なさ、人と人との間に生まれる温かな愛情を、美しい旋律によって表現しています。

サクソフォン協奏曲

作曲：A.グラズノフ

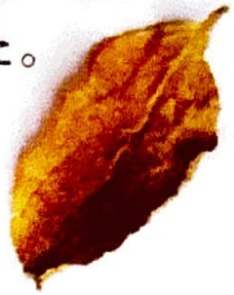
ロシアの作曲家アレクサンドル・グラズノフによって1934年に作曲された本作は、クラシックサクソフォンのレパートリーを代表する作品のひとつです。ドイツのサクソフォン奏者シグルド・ラッシャーとの関わりから生まれ、サクソフォーンが持つ豊かな表現力と、独奏楽器としての可能性を広く示す作品となりました。
本作は、独立した楽章に分かれず、全体が途切れることなく進んでいきます。冒頭から感じられる深く歌うような旋律、静かに心へ語りかける叙情的な場面、そして技巧を尽くした華やかなパッセージ。音楽はさまざまな表情を見せながら、一つの大きな物語を描き出します。サクソフォーンの温かく柔らかな音色と、力強く輝かしい響きの両方を味わえることも、この作品の大きな魅力です。

叙情小曲集作品71より　1.むかしむかし　3.森の静けさ

作曲：E.グリーグ　編曲：伊藤 康英

ノルウェーの作曲家エドヴァルド・グリーグによる《抒情小曲集》第10集 作品71から、「むかしむかし」と「森の静けさ」をお届けします。1901年にまとめられたこの曲集は、グリーグが手がけた最後の《抒情小曲集》であり、北欧の民俗的な響きや自然の情景、懐かしさを帯びた心の動きが、それぞれの小品に描かれています。

それぞれの楽曲から私が感じ取った情景や想いを、
独自の解釈をもとに画像で表現しました。
音楽とあわせてお楽しみください。



M1｜モリコーネ・パラダイス
懐かしさと温もりが漂う、ノスタルジックなイタリアの街並み。

M2｜サクソフォン協奏曲
ロシア・サンクトペテルブルクに佇む、壮麗な
「血の上の救世主教会」。華やかさと気高さ、そして深い哀愁を
たたえた旋律が、壮大な景色の中で情熱的に響き渡る。

M3｜叙情小曲集
ノルウェーの静かな水辺に、ひっそりと佇む一軒家。
穏やかな自然の中に流れる静寂と、心の奥にそっと触れるような
繊細な響き。

